



Tourism futures : the socio-cultural benefits of tourism development

観光学研究において、世界のリーダーの一人であるリチャード・シャープリー教授を迎え、観光政策担当者、実務者、研究者の方々とともに、和歌山県の「観光のみらい」について考えていきます。和歌山県の観光に携わる多くの皆様のご参加をお待ちしております。
(参加無料、事前申し込み要)

本講演では、日本、特に和歌山における観光による経済的利点以外の潜在的な影響に焦点を当て、観光政策として社会文化的発展や心身の健康の向上をどのように進めることができるかを探ります。農山村のコミュニティ開発、環境保全、遺産の保護、ニッチツーリズム商品の開発（サイクリングツーリズムやスピリチュアルツーリズム）、災害復興、地産地消といったトピックに触れ、観光における質的成長とバランスのとれた量的成長について考えていきます。

※セミナーは英語で行われますが、日本語訳付き資料の配布及び逐次通訳が入ります。

★事前の申し込みが必要です。

Eメールでのみ受け付けます。本文に「お名前(フリガナ)」「ご連絡先電話番号」をご記入の上、右記アドレスまで申し込みください。

*参加申込期日：2018年1月29日(月) 17時

2018年 1月 31日(水)
18:00～19:30

会場 和歌山大学
西4号館 T101教室
(観光学部棟)

[和歌山市栄谷930]

講師 リチャード・シャープリー



和歌山大学特別主幹教授、
同国際観光学研究センター副センター長、
英国セントラル・ランカシャー大学教授

ノースアンブリア大学(観光学教授)、リンカーン
大学教授(観光学教授、ツーリズム・レクリエーション
マネジメント学部長)を経て現職。観光学研究の

中心的学術誌 Tourism Planning & Development、Annals of Tourism Research 他の編集委員を務める。主な研究領域は「観光と持続可能な開発」、「旅行者の体験」、「ダークツーリズム」、「農村・島嶼観光」など。現在、和歌山大学では、「観光と開発」及び「Dark Tourism 演習」を指導している。

お問い合わせ先

和歌山大学 国際観光学研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷930 西1号館(経済学部南棟)1階

TEL : 073-457-7025 FAX : 073-457-7886

Email : info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp

HP : <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>